

令和2年11月13日
愛媛大学

植物工場人材育成プログラム Aコース[発展編] 「植物生体情報活用のための植物生理生態」 「病害抑制のための植物生理」開催

愛媛大学植物工場研究センターでは、農林水産省「令和2年度スマートグリーンハウス展開促進」に係る委託業務として、市民参加型の人材育成プログラムを実施しております。

今回は、Aコース[発展編]「植物生体情報活用のための植物生理生態」および「病害抑制の為の植物生理」と題し、Aコース[基礎編]では扱わないような発展的な内容を植物工場研究センター教員が一般の方を対象にわかりやすく説明します。

また、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点より、オンライン開催のみとなります。双方向型のビデオ会議システム（Zoom）を用いて、PC/タブレット/スマートフォン等で、どなたでも・どこでもライブで授業に参加できます！

皆様のご参加をお待ちしております。

つきましては、地域へ広く周知いただきますようお願いいたします。

記

開催日時：①植物生体情報活用のための植物生理生態

令和2年12月21日（月）13:00～17:20

②病害抑制のための植物生理

令和3年1月15日（金）13:00～17:20

場 所：オンライン開催（Zoom）

定 員：各50人

参加費：各1,000円（いずれか一方のみの受講も可能です）

※ 申込受付後、振込方法をメールにてご連絡致します。

申込方法：<http://igh.agr.ehime-u.ac.jp/jinzai2020.html#Acourse1>

上記URLよりお申込みください。

申込締切：①植物生体情報活用のための植物生理生態

令和2年12月14日（月）正午

②病害抑制のための植物生理

令和3年1月8日（金）正午

※ 送付資料2枚（本紙含む）



愛媛大学 植物工場研究センター
2020年度植物工場人材育成プログラム

農林水産省「令和2年度スマートグリーンハウス展開促進」

Aコース[発展編] オンライン開講

HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態
HA-2:病害抑制のための植物生理

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでもどこでもライブで授業に参加できます！

【注 意】 一般社団法人日本施設園芸協会
愛媛大学植物工場研究センター
選取や本場の植物工場において、栽培を担いながら
研修生や学生が実際に学ぶことができる施設園芸（施設
品とその栽培、植物の環境など）、植物の生体情報
の活用方法（データ解析や画像認識ソフトなど）
ユビクティクス（IoT）を用いた情報集約、施設園芸
の発展などについて、愛媛大学植物工場研究セン
ターの職員が一般の方を対象にわかりやすく説明
します。お申込みのうえでも詳細がわかります。

| HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態 | HA-1:2020.12/21[月] |
|---|-------------------------------------|
| 日程 | 12月21日 |
| 時間 | 13:00-17:20 |
| 講師 | 高田 弘太郎 先生 |
| 内容 | 植物の生体情報活用 植物の生体情報活用 植物の生体情報活用 |
| HA-2:病害抑制のための植物生理 <th>HA-2:2021.01/15[金]</th> | HA-2:2021.01/15[金] |
| 日程 | 1月15日 |
| 時間 | 13:00-17:20 |
| 講師 | 高田 弘太郎 先生 |
| 内容 | 病害抑制のための植物生理 病害抑制のための植物生理 |

申込締切：12/14(月)正午
申込締切：1/8(金)正午

申込方法 いずれか一方のみの受講も可能
下記の申込フォームより、お申
し込みください。お申し込み、受講料の振
込方法もメールにてご案内いた
します。お申し込みの確定が済まし
たら受付完了メールを送付致します。
講義前日までに、講義資料とweb受講
URLのご連絡をお願いします。
ご不明な点は、最下段の問い合わせ
先までご連絡ください。

参加申込みフォーム:
<http://igh.agr.ehime-u.ac.jp/~matsuyama/mst/mst/onlinecourse1>

※ 受講料は各日1,000円です。
※ いずれか一方のみの受講も可能です。
お問い合わせ先 愛媛大学植物工場研究センター 松山事務所3-57 (089-946-9885)
事務局 電話・FAX E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

本件に関する問い合わせ先

担当部署：愛媛大学社会連携支援部社会連携課

植物工場チーム

担当者名：神野・間宮

E-mail : zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

定員
各日
50名

受講料
各日
1,000円

Aコース [発展編] オンライン開講

HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態

HA-2:病害抑制のための植物生理

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】 愛媛大学植物工場研究センター
【概要】 温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、愛媛大学植物工場研究センターの教員が一般の方々を対象に分かりやすく説明します。前提知識のない方でも御理解頂けます。



HA-1:植物生体情報活用のための植物生理生態

HA-1:2020.12/21[月]

申込締切：12/14(月)正午

HA-2:2021.01/15[金]

申込締切：1/8(金)正午

| 日付 | 時刻 | 講師 | 科目・内容 |
|-----------|----------------------------|-----------------|---|
| 12月21日[月] | (12:50受付開始) 13:00-14:30 | 荒木 卓哉 | 光合成産物の転流の基礎知識 (概要) 葉から貯蔵器官（果実など）までの光合成産物の輸送現象である転流の基礎知識と環境調節をした場合のその応答について解説します。 |
| | 14:40-16:10 | | |
| | 16:20-17:20 | 高山 弘太郎 荒木 卓哉 | ディスカッション 転流の基礎知識と植物環境応答を踏まえた栽培管理 |

申込方法

いずれか一方のみの受講も可能

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡を致します。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

HA-2:病害抑制のための植物生理

| 日付 | 時刻 | 講師 | 科目・内容 |
|----------|----------------------------|-----------------|--|
| 1月15日[金] | (12:50受付開始) 13:00-14:30 | 八丈野 孝 | 病気が起こる仕組みと環境制御 (概要) 植物の病気が発生する仕組みを理解するためには、病原菌の感染戦略に対して植物がどのように反応するのか、基礎的なことを知る必要があります。 |
| | 14:40-16:10 | | |
| | 16:20-17:20 | 高山 弘太郎 八丈野 孝 | ディスカッション 病気抑制と植物環境応答を踏まえた栽培管理 |

❖ 参加申込みフォーム:

<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyuha/mpmailec/form.cgi>



参加申込みフォームQRコード

※受講料は各日1,000円です。

※いずれか一方のみの受講も可能です。

《問い合わせ》愛媛大学植物工場研究センター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9805)
事務担当：神野・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp